

補正予算案

11/19年賀

軍事費7000億円超計上へ

過去最大、趣旨を逸脱

魚雷の大規模取得費、
哨戒機や輸送機など主
要装備品の整備費など
を前倒しして含める狙
いです。

中国の軍備増強を念
頭に置いた動きです
が、自然災害など本予
算編成後に発生した事
象に対応するためとい
う補正予算の趣旨を逸
脱するもので、補正予
算の「第2軍事費」化
を加速する動きです。

4月の日米首脳会談
の際の共同声明で、日
本側は「自らの防衛力
を強化することを決意
した」と表明し、米側
に大量拡充を公約しまし
た。今月末にも予定さ
れた訪米を控え、米側へ
の「手土産」とする狙
いが透けてみえます。

防衛省は22年度予算
概算要求でも、過去最

政府は2021年度
補正予算案の軍事費に
ついて、過去最大とな
る7000億円超を計上す
る方針で調整に入
りました。これまでの
補正計上額は19年度補
正予算の4287億円
に上回ります。22年度
予算概算要求に盛り込
んでミサイルや機雷・

の訪米を控え、米側へ
の「手土産」とする狙
いが透けてみえます。
防衛省は22年度予算
概算要求でも、過去最
大となる7000億円超を計上しています。

大となる7000億円超を計上している
ます。